

# 令和3年度事業計画書 - 白楽荘・介護課 -

**テーマ**：自然災害や感染症対策により、入所者・利用者の安心・安全な望む暮らしの支援と地域住民と支え合う仕組みづくりを目指す

**サブテーマ**：安心した生活が継続できるよう、個別化を重視し、チームケアで取り組んでいく

## 1. 利用者の権利と安全を最優先とした介護を提供する

- ①利用者・家族の思いに寄り添い、個人の尊重と尊厳を守り、居心地が良く、快適な生活が送れるようサービスの提供を行う。
- ②感染症や災害の発生を想定し、必要なサービスが安定的・継続的に提供されるよう、マニュアル化し、シミュレーションを行う。
- ③ICT導入を活用することで、業務の簡素化、効率化に取り組み、安心・安全に見守れる職場の環境作りにかを入れる。
- ④「虐待の芽摘みチェック表」を使用し、月に1度自身のケアを振り返り、職員同士で確認し合う機会を設け、接遇力やケアの向上に努める。
- ⑤コロナ禍において、ボランティアや実習生の受け入れ方を見直し、地域と交流する機会をつくる。

## 2. 魅力ある職場を作り、職員のモチベーションを高める

- ①内部、外部研修に積極的に参加し、サービスの質の向上に努める。
- ②業務の見直しを行い、負担が偏らないよう、介護課全体で協力し、業務を改善していく。
- ③職員面談を行い、日々の悩みや思いを確認し、労働環境の改善に努める。
- ④計画的に有休取得をすすめ、お互いに働きやすい配慮を行う。